

募集要項

	専願方式	一般方式
募集人員	内部進学生と合わせて 125名 ※内部進学生を除き約60名のスーパーアドバンスコース、アドバンスコースの募集	
出願資格	①2021年3月中学校卒業見込みの女子 ②本校を第一志望とし、合格した場合は本校に入学すること ③学校見学会などの学校説明会に、一度以上参加していること	2021年3月中学校卒業見込みまたは既卒の女子
提出書類	・専願方式入学志願票(受験票・会計票を含む) ・志望理由書 ・調査書 ・「実用英語技能検定合格証明書」等の写し (3級以上の英検取得者は、加点の対象になります)	・一般方式入学志願票(受験票・会計票を含む) ・調査書 ・「実用英語技能検定合格証明書」等の写し (3級以上の英検取得者は、加点の対象になります)
試験科目	国語・数学・英語＋面接	国語・数学・英語・社会・理科
試験日	1月29日(金)	
出願期間	2021年1月12日(火)～1月15日(金) ◆受付時間 9:00～17:00 郵送 または 本学園事務所窓口で出願 ※郵送の場合は出願期間の最終日必着 【出願先】セントヨゼフ女子学園事務所 〒514-0823 三重県津市半田1330 セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校	
入学検定料	12,000円 ※払込は2021年1月15日(金)まで 【銀行振込の場合】 利用明細書を会計票の所定の位置に貼り付けてください。 【現金を持参する場合】 本学園事務所窓口でお支払いください。	
備考	・英検以外の英語に関する資格について 英検以外の資格についてはCEFR(セファール)の基準により判断しますので、スコア等の写しを添付してください。ただし、英検3級以上に相当するランクに限ります。	

学費等について

月額	①納入額 授業料 33,000円 学校維持費 6,000円 活動諸費 1,100円 教育環境整備協力費 1,500円	②旅行積立金 5,000円 ③保護者会費 300円
入学年度のみ	教育充実費 80,000円(高校3年分)	
その他	・就学支援金を受給できる方は、授業料から減額があります。 ・スクールバスを申し込みされる方は、毎月運賃が加算されます。	



Saint Joseph Joshi Gakuen

セントヨゼフ女子学園高等学校

〒514-0823 三重県津市半田1330
TEL 059-227-6465 FAX 059-227-6466

<https://sjjg.ac.jp/>



Saint Joseph Joshi Gakuen

— SCHOOL GUIDE 2021 —

セントヨゼフ女子学園 高等学校 学校案内 2021

Why do you study?

その答えを見つけるために…

スクールモットー

世の光・地の塩

「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩味がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。また、ともし火をともして灯の下に置く者はいない。燭台の上に置く。そうすれば、家の中のものすべてを照らすのである。そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである」

出典 マタイによる福音書5章13～16節

建学の精神

愛と奉仕の精神

本学園の建学の精神は「愛と奉仕の精神に生きる」ことです。これはキリストの中心的教えとキリストの示された模範に基づいています。同時に、人々を愛し、人々の幸福のために貢献したいという創立者シスターアーミナの精神を受けついでものです。

三重県で唯一の女子校として 世界に期待される女性リーダーを育成

現代の情報化社会は、AI（人工知能）によって情報が束ねられる超スマート社会(Society 5.0)と言われ、世界は多くの社会的課題を抱えています。この課題を解決するためには、人類が協力して取り組んでいかねばなりません。そのため、未来を生きる子どもたちは国際社会に生きることを余儀なくされています。国際社会に生きたら、世界の人々と一緒に平和な人間関係をつくる中で生きていることです。

これまでに多くの卒業生が、果立っていきましました。卒業生は皆、建学の精神である「愛と奉仕の精神」を生きた女性として他者のために貢献する優しさを身に付け、「Women for Others」を実践することによって、スクールモットーである「世の光・地の塩」として生きています。

セントヨゼフ女子学園の使命は、三重県に愛着を持ちながら国際感覚を磨き、「国際社会に貢献できるしなやかさを備えた強い意志のある女性」を世の中に送り出すことです。本学園の学びによって生徒たちは、これからますます必要となる「感性と想像力」を、人と人との関わりの中で育まれる「温かい心とすべての命を慈しむ心」を、そして超スマート社会を生き抜く力を身に付けていきます。

本学園は三重県唯一の女子校として、世界に期待される女性リーダーの育成に取り組んでまいります。

Head teacher

セントヨゼフ女子学園
高等学校・中学校
校長 井関 智子

目指す生徒像

- 善を尊び、真理を求める
知性ある女性
- だれにでも思いやりのある
素直で愛情豊かな女性
- 教養ある慎みをそなえた
美しい品位のある女性
- 自主的で明るくはつらつとした
健康な女性



マリア祭と修養会



神さまへの強い信仰の象徴としてマリア様を讃える

カトリック教会では、5月はマリア様の月と定められており、本校でもマリア様を讃える「マリア祭」を実施します。校庭にある純白のマリア様にお花を捧げ、神父様に祈りを捧げていただきます。その後は修養会として、神父様のお話を聴き、自己と向き合う一日を過ごします。

“Women for Others”の実践



国内外で、英語力をいかして活動を体験する

英語を使って「愛と奉仕の精神」を国内外で実践します。フィリピンのHoly Family Schoolと交流しているのもその一つです。また、主に津市内の小学校へ出向き、小学生に英語の楽しさを伝える役割を担う“Let's Enjoy English”も“Women for Others”の活動の一環です。



愛を持って 社会へ貢献できる女性へ

さまざまなボランティア活動から
学ぶことを大切にしながら
社会の必要性を考え、
行動できる女性へと成長します。

祈りの時間



忙しい毎日の中で自分を見つめ直す時間に

セントヨゼフには祈りの時間があります。祈りとは、ただそこに身を置いておくことです。心を落ち着け、神さまが入ってくるための時間をつくり、神さまに見つめてもらうことです。という教皇フランシスコの言葉のように、忙しさのなかで自分を見失いがちな私たちにとって大切な時間となっています。

ウォーカソン



10kmコースを歩きながら世界に目を向ける募金活動

「ウォーカソン」とは、教育や医療の援助を必要としている国や地域を支援するために、津市内10キロのコースを歩く募金活動です。インド、チェルノブイリ、シエラレオネといった継続的に支援してきた地域に加え、フィリピンの学校など、支援先も広がりを見せています。

世界で約11,000校

ユネスコスクールとしての取り組み

本校はユネスコスクールの掲げるテーマとして、貧困や災害のような地球規模の問題に対する活動や人権理解、異文化理解教育を実践しています。たとえば本校の「ウォーカソン」の取り組みは、全校生徒が地球規模の社会問題について考え活動する機会となっています。また、ウォーカソンにつながるフィリピン研修やその他の海外研修では、海外の文化の違いを学習することを目的としています。このような経験から培われる生徒の多面的な視点は、卒業後もさまざまな分野にわたって活かされており、持続可能な教育として本校に根付いています。



第13回全日本高校模擬国連に参加!



東京ビッグサイトビルで開催された第13回全日本高校模擬国連大会でSAC 6年 樋口実波さん、平野里奈さん、奥山千笑さん、大西夏鈴さんの4名が出場しました。